

AOIMORISHINKIN REPORT 2024.9

青い森しんきんの現況

2024年度上半期 2024年4月1日▶2024年9月30日



青い森信用金庫

😊😊 Face to Face

預金・貸出金の状況

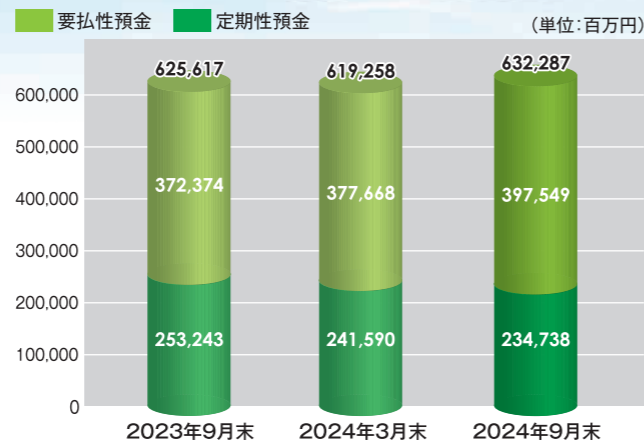
● 預金残高

6,322億円

預金残高は、2024年3月末比で130億円増加し6,322億円となりました。

個人預金は、要払性預金が28億円増加、定期性預金が58億円減少となり、全体で30億円減少しました。法人預金は、要払性預金が170億円増加、定期性預金が9億円減少となり、全体で160億円増加しました。

預金残高推移 (譲渡性預金は定期性預金に含む)



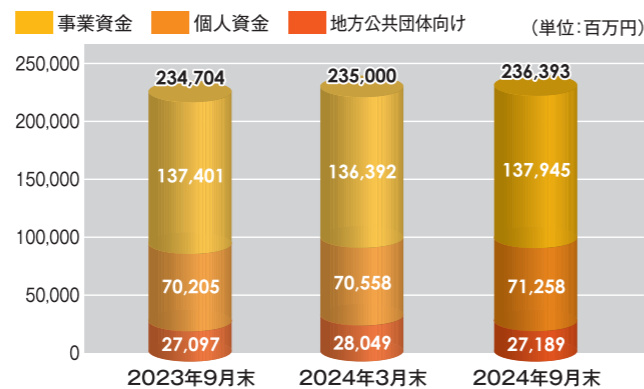
● 貸出金残高

2,363億円

貸出金残高は、2024年3月末比で13億円増加し2,363億円となりました。

事業資金は15億円増加し1,379億円となりました。また、個人資金は7億円増加し712億円となり、地方公共団体向けの貸出金は8億円減少し271億円となりました。

貸出金残高推移



貸出金業種別内訳

業種区分	2024年3月末		2024年9月末	
	貸出金残高	構成比	貸出金残高	構成比
製造業	10,251	4.36%	10,585	4.47%
農業、林業	2,644	1.12%	2,731	1.15%
漁業	1,673	0.71%	1,821	0.77%
鉱業、採石業、砂利採取業	8	0.00%	7	0.00%
建設業	26,176	11.13%	25,019	10.58%
電気、ガス、熱供給、水道業	2,291	0.97%	2,405	1.01%
情報通信業	876	0.37%	834	0.35%
運輸業、郵便業	4,747	2.02%	4,978	2.10%
卸売業、小売業	25,067	10.66%	26,668	11.28%
金融業、保険業	4,944	2.10%	5,438	2.30%
不動産業	24,799	10.55%	24,559	10.38%
物品賃貸業	4,100	1.74%	4,144	1.75%
学術研究、専門・技術サービス業	913	0.38%	823	0.34%
宿泊業	2,952	1.25%	2,323	0.98%
飲食業	2,879	1.22%	3,610	1.52%
生活関連サービス業、娯楽業	4,863	2.06%	4,747	2.00%
教育、学習支援業	438	0.18%	426	0.18%
医療、福祉	6,844	2.91%	6,530	2.76%
その他のサービス	9,919	4.22%	10,288	4.35%
小計	136,392	58.03%	137,945	58.35%
地方公共団体	28,049	11.93%	27,189	11.50%
個人(住宅、消費、納税資金等)	70,558	30.02%	71,258	30.14%
合計	235,000	100.00%	236,393	100.00%

(注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

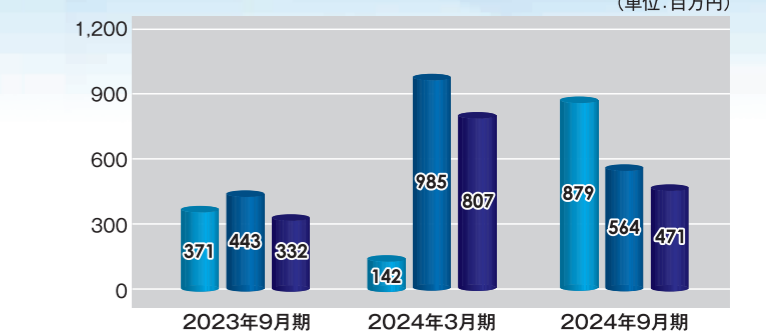
損益の状況

● 当期純利益

4億71百万円

損益について、国内外の金利上昇に伴い拡大した有価証券評価損を圧縮するため、国債等債券売却益及び売却損を計上した結果、経常収益及び経常損益は共に前年同期を上回りました。また、預け金の平残増加及び利回り上昇により預け金利息収入が増加したこと及び人件費、物件費の削減等により、当期純利益は前年同期を139百万円上回り、471百万円となりました。

業務純益、経常利益、当期純利益 (単位:百万円)



	2023年9月期	2024年3月期	2024年9月期
実質業務純益	371	142	919
コア業務純益	895	1,713	903
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)	875	1,691	896

(注) 1.業務純益=業務収益-(業務費用-金銭の信託運用見合費用)
業務費用には、例えば人件費のうち役員賞与等のような臨時的経費等を含みません。また、貸倒引当金繰入額が全体として繰り越した場合、一般貸倒引当金繰入額(または取崩額)を含みます。
2.実質業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額 実質業務純益は、業務純益から、一般貸倒引当金繰入額の影響を除いたものです。
3.コア業務純益=実質業務純益-国債等債券売却益 国債等債券売却益は、国債等債券売却益、国債等債券償還益、国債等債券売却損、国債等債券償還損、国債等債券償却を通算した損益です。

有価証券の時価状況

当金庫の有価証券運用は、市場動向を注視し安全性や流動性の確保に最善を尽くしております。上期においては、金利上昇に伴う債券価格の下落を受けて時価が減少し、有価証券全体の評価差額は2024年3月末比で1,599百万円減少しました。

● 売買目的有価証券 該当ございません。

● 満期保有目的の債券

種類	2024年3月末			2024年9月末		
	貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
債券	2,062	2,081	19	1,400	1,403	3
国債	462	471	9	-	-	-
地方債	-	-	-	1,400	1,403	3
社債	1,600	1,610	10	-	-	-
その他	3,198	3,224	25	1,898	1,922	23
小計	5,261	5,306	44	3,298	3,326	27
債券	2,909	2,902	-6	4,457	4,431	-26
国債	-	-	-	746	740	-6
地方債	-	-	-	-	-	-
社債	2,909	2,902	-6	3,711	3,691	-20
その他	500	499	0	4,700	4,634	-65
小計	3,409	3,402	-7	9,157	9,065	-91
合計	8,671	8,708	37	12,456	12,391	-64

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

● その他有価証券

種類	2024年3月末			2024年9月末		
	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
株式	242	173	68	451	388	62
債券	34,866	33,279	1,586	13,556	13,536	20
国債	10,876	9,975	900	-	-	-
地方債	-	-	-	402	401	0
社債	23,989	23,303	685	13,154	13,134	19
その他	6,598	6,175	423	4,747	4,493	253
小計	41,707	39,627	2,079	18,755	18,419	336
株式	85	87	-2	34	40	-6
債券	94,467	99,929	-5,461	92,306	97,493	-5,186
国債	34,943	38,624	-3,680	29,008	32,204	-3,196
地方債	4,687	5,142	-454	4,964	5,436	-471
社債	54,836	56,162	-1,326	58,333	59,851	-1,518
その他	17,366	18,490	-1,124	20,123	21,273	-1,150
小計	111,919	118,507	-6,587	112,464	118,807	-6,342
合計	153,626	158,135	-4,508	131,220	137,226	-6,006

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3. 市場価格のない株式等(2024年3月末109百万円、2024年9月末109百万円)は本表には含めておりません。

不良債権の状況

2024年度上期における信用金庫法及び金融再生法上の不良債権は、当金庫の定める自己査定基準に基づき、債務者区分の見直しを行った結果、17,056百万円となりました。なお、破産更生債権及びこれらに準ずる債権については、全てを引当しているほか、その他の不良債権についても、法に定める最大限の引当金を計上し、万全を期しております。

● 信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

区分	開示残高(a)	保全額(b)	担保・保証等による回収見込額(c)	貸倒引当金(d)	引当率(%)	
					保全率(b)/(a)	引当率(d)/(a)-(c)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2024年3月末	5,473	5,473	2,146	3,327	100.00
	2024年9月末	5,277	5,277	1,922	3,354	100.00
危険債権	2024年3月末	10,509	9,833	5,918	3,915	93.57
	2024年9月末	10,612	9,930	5,648	4,282	93.57
要管理債権	2024年3月末	1,072	571	442	129	53.27
	2024年9月末	1,166	669	548	120	57.37
三月以上延滞債権	2024年3月末	74	59	54	4	79.00
	2024年9月末	114	78	70	8	68.77
貸出条件緩和債権	2024年3月末	998	512	387	125	51.35
	2024年9月末	1,051	590	478	111	56.13
小計(A)	2024年3月末	17,055	15,878	8,506	7,372	93.10
	2024年9月末	17,056	15,877	8,119	7,757	93.10
正常債権(B)	2024年3月末	219,114				
	2024年9月末	220,406				
総与信残高(A)+(B)	2024年3月末	236,170				
	2024年9月末	237,462				

(注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。
3. 「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。
4. 「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。
5. 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。
6. 「正常債権(B)」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権です。
7. 「担保・保証等による回収見込額(c)」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
8. 「貸倒引当金(d)」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。
9. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債(その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る。)、貸出金、外国為替、その他資産)中の未収利息及び払込金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借又は貸借契約によるものに限る。)です。

自己資本の状況

●自己資本比率

10.92%

金融機関の健全性を表す重要な経営指標である自己資本比率について、分子となる自己資本額は当期純利益を積み上げたことなどにより2024年3月期から5億円増加し、分母となるリスク・アセットは金融機関貸出の増加及び外国債券の増加等を要因とし104億円増加しました。その結果、自己資本比率は0.24ポイント低下の10.92%となり、国内基準である4%を大きく上回る水準は引き続き維持しております。

●自己資本の構成及び比率(単体自己資本比率・国内基準)

項 目	(単位:百万円)	
	2024年3月末	2024年9月末
コア資本に係る基礎項目		
普通出資又は非累積の永久優先出資に係る会員協定の額	25,597	26,065
うち、出資金及び資本剰余金の額	8,923	8,916
うち、利益剰余金の額	16,811	17,148
うち、外部流出予定額	134	-
うち、上記以外に該当するものの額	△ 3	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,536	1,576
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	1,536	1,576
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-
適格引当金算入の額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	27,134	27,642
コア資本に係る調整項目		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く)の額の合計額	86	72
うち、のれんに係るものの額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く	86	72
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く=繰延税金に係るもの)の額	97	-
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
前払年金費用の額	621	678
自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く)の額	-	-
趣向的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額(コア資本(※1)の10%超過部分)	-	-
信用金庫連合会の対象普通出資等の額(コア資本(※1)の20%超過部分)	-	-
特定項目に係る10%基準超過額(コア資本(※2)の10%超過部分)	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関するもの	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関するもの	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るもの)に関するもの	-	-
特定項目に係る15%基準超過額(コア資本(※3)の15%超過部分)	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関するもの	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関するもの	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るもの)に関するもの	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	805	750
自己資本		
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	26,328	26,891
リスク・アセット等		
信用リスク・アセットの額の合計額	223,364	233,780
資産(オン・バランス)項目	222,716	233,183
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	-	-
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	-
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
オフ・バランス項目	647	597
CVAリスク相当額を8%で除して得た額	-	-
中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額	12,393	12,393
信用リスク・アセット調整額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-	-
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	235,757	246,173
自己資本比率		
自己資本比率 ((ハ) / (ニ))	11.16%	10.92%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当かどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。
なお、当金庫は国内基準を採用しております。

●自己資本推移



●自己資本の充実度に関する事項

イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	2024年3月末		2024年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	223,364	8,934	233,780	9,351
②証券化エクスポージャー	206,538	8,261	216,441	8,657
③リスク・ウェイトのみが計算で適用されるエクスポージャー	-	-	-	-
④経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるもの	-	-	-	-
⑤他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったもの	-	-	-	-
⑥CVAリスク相当額を8%で除して得た額	-	-	-	-
⑦中央清算機関関連エクスポージャー	-	-	-	-
ロ. オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	12,393	495	12,393	495
ハ. 単体総所要自己資本額 (イ+ロ)	235,757	9,430	246,173	9,846

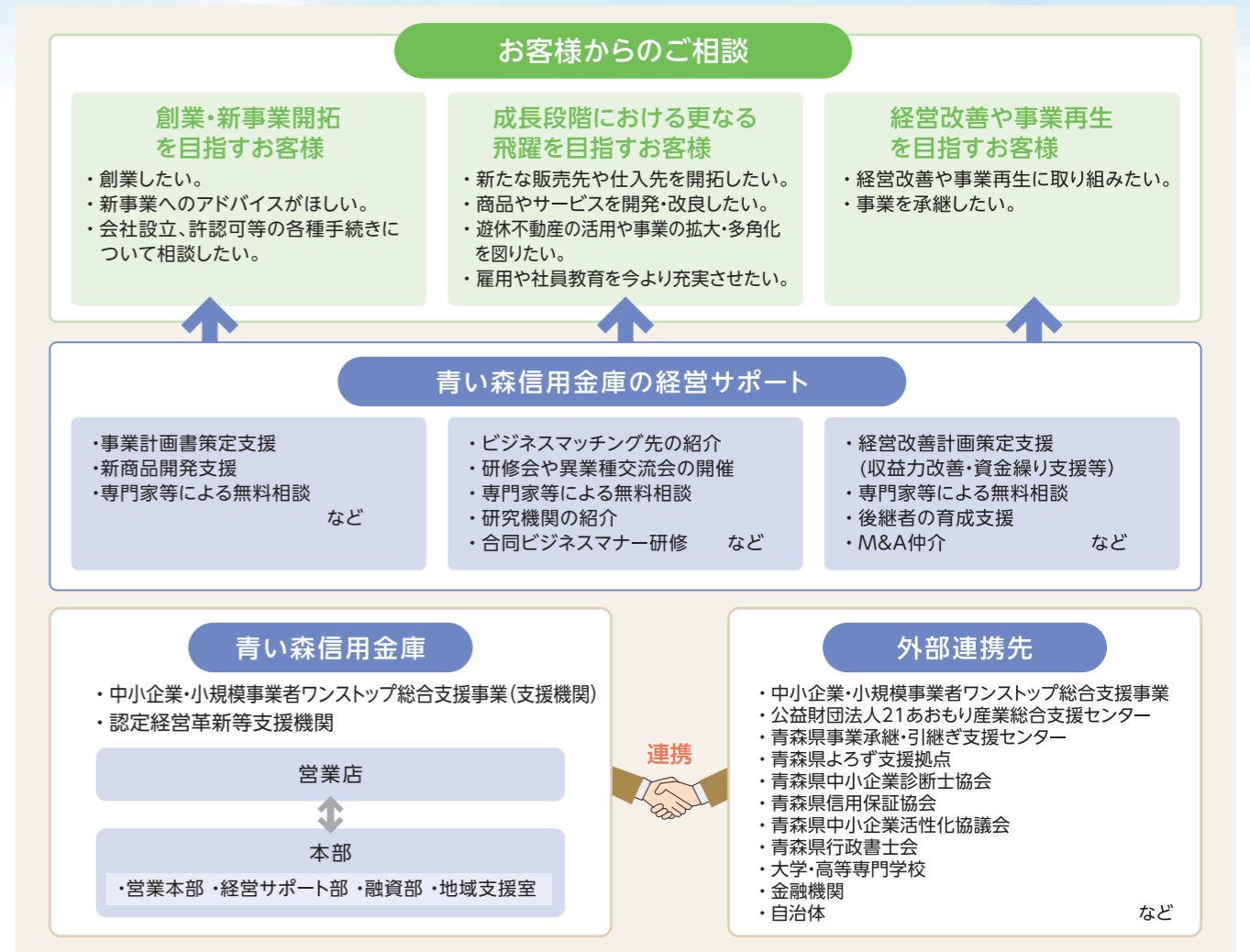
(注) 1. 所要自己資本の額=リスク・アセット×4%
2. 「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)並びにオフバランス取引及び派生商品取引の与信相当額等のことです。
3. 「三月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「我が国の中央政府及び中央銀行向け」から「法人等向け」(「国際決済銀行等向け」を除く)においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。
4. 当金庫は、基礎的手法によりオペレーショナル・リスク相当額を算定しています。
5. 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%

<オペレーショナル・リスク相当額(基礎的手法)の算定方法>

$$\frac{\text{相利益(直近3年間のうち正の値の合計額)} \times 15\%}{\text{直近3年間のうち相利益が正の値であった年数}}$$

中小企業の経営支援のための取組み状況

事業を営むお客様に対して、外部機関と連携しながらさまざまな支援を行っております。



●ビジネスマッチングフェアへの参加

信用金庫の中央金融機関である信中央金庫が主催する国内向け・海外向け商談会や、他の信用金庫が主催する各種ビジネスマッチングフェアにもご参加いただき、これまでに複数の食品工業者が首都圏百貨店と取引開始となるなど成果をあげております。

●青年経営者の会 青い森しんきんNEXASにおけるセミナー開催

次代を担う若い事業者たちの経営能力向上と後継者としての人のづくりを目的とした、青森県内で事業を営む満50歳以下の経営者、事業承継予定者、幹部社員の皆様を対象とした経営者組織「青年経営者の会 青い森しんきんNEXAS」において、2024年度上期は3回のセミナーを開催しました。
2024年9月30日現在、131名の会員で組織されております。



当金庫ホームページでの経営相談受付

日頃ご来店が難しいお客様のご相談にもお応えするため、ホームページに事業者向けの「ご相談フォーム」を設置し、常時お客様からのご相談の受付を行っています。

ご相談メニュー

- 経営安定サポート
- 創業サポート
- 産学連携技術サポート
- ビジネスマッチング支援
- 事業承継・M&Aサポート
- 経営改善サポート
- その他



店舗のご案内(37店舗)

(2024年11月11日現在)

店名	住所	電話番号
本店営業部	〒031-0086 八戸市大字八日町1-8	0178-44-3321
湊支店	〒031-0802 八戸市小中野八丁目12-26	0178-22-1151
※本店営業部鍛冶町出張所	〒031-0001 八戸市大字類家字縄手下1	0178-22-1161
白銀支店	〒031-0822 八戸市大字白銀町字三島上26-1	0178-33-1511
※鮫支店	〒031-0841 八戸市大字鮫町字住吉町13-1	0178-33-1521
※廿三日町支店	〒031-0041 八戸市大字廿三日町40-2	0178-22-6165
※八戸桔梗野支店	〒039-2241 八戸市大字市川町字桔梗野35-65	0178-28-3231
※類家支店	〒031-0802 八戸市小中野二丁目8-21	0178-43-7211
※沼館支店	〒031-0072 八戸市城下四丁目4-26	0178-44-5131
※根城支店	〒039-1166 八戸市根城五丁目2-1	0178-44-5001
※八戸駅通支店	〒039-1101 八戸市大字尻内町字八百刈12-1	0178-27-0511
河原木支店	〒039-1164 八戸市下長一丁目18-25	0178-20-2121
※中居林支店	〒031-0002 八戸市大字中居林字蓋名池3-3	0178-96-5041
※新井田支店	〒031-0813 八戸市大字新井田字山道19-1	0178-25-2151
※南類家支店	〒031-0004 八戸市南類家二丁目2-2	0178-44-7007
十和田営業部	〒034-0082 十和田市西二番町4-1	0176-23-3111
三沢支店	〒033-0001 三沢市中央町四丁目11-42	0176-53-4131
※六戸支店	〒039-2371 上北郡六戸町大字犬落瀬字後田50-5	0176-55-3131
※穂並支店	〒034-0084 十和田市西四番町2-2	0176-22-1110
※大学通支店	〒034-0016 十和田市東十二番町21-16	0176-22-8711
※おいらせ支店	〒039-2136 上北郡おいらせ町中下田135-11	0178-56-2880

店名	住所	電話番号
青森営業部	〒030-0823 青森市橋本二丁目12-3	017-732-2223
※黒石支店浪岡出張所	〒038-1311 青森市浪岡大字浪岡字若松70-1	0172-62-3121
※黒石支店	〒036-0302 黒石市大字油横丁7-1	0172-52-2227
弘前営業部	〒036-8035 弘前市大字百石町1-1	0172-32-3421
※弘前駅前支店	〒036-8002 弘前市大字駅前三丁目1-2	0172-33-3133
※八重田支店	〒030-0912 青森市八重田四丁目1-10	017-736-7888
※城東支店	〒036-8093 弘前市大字城東中央三丁目1-1	0172-26-1600
※金沢支店	〒030-0852 青森市大字大野字金沢5-48	017-762-2100
※安原支店	〒036-8164 弘前市大字泉野一丁目5-2	0172-87-0600
※佃支店	〒030-0963 青森市中佃二丁目19-34	017-743-1231
※篠田支店	〒038-0011 青森市篠田二丁目19-31	017-781-2862
※津軽営業部板柳出張所	〒038-3662 北津軽郡板柳町大字板柳字土井108-1	0172-73-2211
津軽営業部	〒037-0063 五所川原市字大町508-10	0173-35-2323
※金木支店	〒037-0202 五所川原市金木町朝日山195-3	0173-53-2125
下北営業部	〒035-0073 むつ市中央二丁目5-22	0175-33-0238
※大間支店	〒039-4601 下北郡大間町大字大間字冷水3-7	0175-37-2228

◆ 窓口営業時間のお知らせ

平日/9:00~15:00

(※)表示の店舗では11:30~12:30は窓口休業時間となります。

土・日・祝日 / 休業

12月31日~1月3日 / 休業

店外ATMのご案内(34箇所)

(2024年11月11日現在)

八戸市	青森市	三内	五所川原市・つがる市	西津軽郡・北津軽郡
八戸市立市民病院 八戸赤十字病院 八食センター ビッグハウス湊店 マエダストア日計店 ユニバース桔梗野店 ユニバース小中野店 ユニバース新井田店 ユニバース八戸ニュータウン店	ユニバース湊高台店 よこまちストア旭ヶ丘店 よこまちストア一番町店 よこまちストア新井田店 よこまちストア吹上店 ラピア 青森市 いとく浪岡店 古川 大野	三内 十和田市・三沢市 イオン十和田 ビードルプラザ ユニバース十和田東店 むつ市 大畑 マエダストア苫生店 むつ市役所	イオン柏店第1 TSUTAYA五所川原店 上北郡 イオンモール下田 野辺地 横浜町役場 六戸町役場	鶴ヶ沢ショッピングセンターパル 鶴田 三戸郡 五戸

※上記コーナーには、他金融機関設置の共同コーナーを除いております。

● しんきんゼロネットサービス

全国の信用金庫ATMを、利用手数料無料でご利用いただけます。

曜日	ご利用時間帯	対象取引
平日	8:45~18:00	お預入・お引出し
土曜日	9:00~14:00	お引出し

*上記以外の時間帯および日曜日・祝日のご利用では各信用金庫所定の手数料が必要となります。
*本サービスの対象とならない信用金庫ATMが一部ございます。

● 提携ATMサービス

提携金融機関

青森銀行、みちのく銀行

青森銀行とのあすなろネット提携、みちのく銀行とのネット提携により、提携金融機関相互においてATM利用手数料が無料でご利用いただけます。なお、本提携サービスについては2025年1月1日に予定されている青森銀行とみちのく銀行の合併後も引き続きご利用いただけます。

平日	8:00 ~ 18:00	21:00
	無料	110円
土日祝	8:00 ~ 21:00	110円

*キャッシュカードによるお引き出し・お振込み、残高照会のご利用のみとなります。
*現金のお取引限度額等のご利用に関しては、お取引金融機関へご照会ください。
*各行所定の時間外手数料・振込手数料は必要となります。
*上記以外の他金融機関のカード(ゆうちょ銀行含む)をご利用のお客様は所定の手数料が必要となります。また、ご利用時間及び入金のお取引にも一部制限がございます。

当金庫のキャッシュカードは
ローソン銀行ATM
でも使えます

入金 出金 残高照会

	平日	土日祝	休日
お引出し	220円	220円	220円
お預入れ	220円	220円	220円

◆1日あたりのお引出し限度額があります。
◆祝日のご利用時間は、該当曜日により異なる場合があります。
◆システムメンテナンスなどにより、ご利用できない場合があります。
◆年末年始・ゴールデンウィークは、上記と異なる場合があります。
◆残高照会は上記のご利用時間帯にて無料でご利用いただけます。
◆上記手数料には消費税が含まれています。
◆詳しくは、お近くの「青い森しんきん」窓口へお問い合わせください。

ご存知ですか・・・?
当金庫のキャッシュカードは
全国の**セブン銀行ATM**
でも使えます。

セブン銀行ATMなら
平日も、土・日・祝日も
お引出し・お預入れ

ご利用手数料 **一律110円**

※残高照会は終日手数料無料です。

くわしくはセブン銀行
ホームページにてご確認ください



〒031-0086
青森県八戸市大字八日町18番地 TEL.0178-44-2121
<https://www.aomorishinkin.co.jp>
地域支援室 2024年11月発行



このディスクロー
ジャー誌は植物
油インキで印刷
しています。

UD FONT
見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。